

八王子丘陵山行報告

【山行日】2019年2月5日(火) 晴れ

【集 合】岩舟支所P AM 8:00

【費 用】マイカー1台 : 600円

【メンバー】CL:鈴木ユ 大庭、大西、島田、関、
福島

【コースタイム】岩舟支所 P8:00＝菅塩沼登山
口 P8:50/9:00～菅塩峠 9:20～高尾 9:50/10:00
～菅塩峠 10:40～唐沢山 11:10/11:50～北金井
キャンプ場 12:20～菅塩沼登山口 P12:50/13:00
＝アグリタウン 13:35/13:50＝岩舟支所 P14:05



入会希望の問い合わせがあり、体験山行として太田市の八王子丘陵を計画した。

岩舟支所を8時に出発し、国道50号を太田市に向かい県道39号線を通って菅塩沼駐車場に着く。

このコースは太田市が公園として整備し、北部運動公園から靱山峠まで歩けるが、今回は真ん中



の菅塩沼から高尾山と唐沢山を歩くことにする。

準備を整えたらトイレとストレッチを済ませ、自己紹介をしたら出発する。あまり登山の経験が無いと言うので、後ろで我輩が指導しながら登ることにする。山道の歩き方やウエアーの着方などお話ししながらゆっくり登る。菅塩峠で休憩し、衣服調整をして水分を補給する。ここから本格的な山道になり、自然林の中を気持ち良く歩いて行く。

○ 庭さんは「八王子丘陵と言うので八王子市に行くのかと思いました。近くにこんないい山があ

るなんて全然知りませんでした」と言い、楽しそうに登っていた。いくつかアップダウンを繰り返し、急な坂を登ったピークが日向山で、その先のピークが238mの高尾山だ。高尾山で休憩し、イチゴや菓子を食べてエネルギーを補給する。そこから来た道を菅塩峠まで戻り、直進して唐沢山へ向かって登って行く。

こちらも自然林の中を歩く道で、時折桐生市街が望め楽しく歩けるコースだ。高壺山を越えて北金井キャンプ場への分岐を右に分けると、まもなく唐沢山山頂へ着く。山頂は平らで広く石祠や山頂標識があり、大きな東屋が建ちランチにはうってつけの場所である。

東屋の真ん中にあったテーブルが、東側のベンチの側に移動され皆「テーブルは動かせるんだ！」と感心していた。確かにベンチとテーブルが近い方が使い勝手は良くなる。早速そのテーブルでうどんとお汁粉を作ることにする。



キノコうどんとお汁粉に、沢庵やキュウリのキムチが並び豪華なランチをいただいた。お茶を飲ん



だら後片付けをし、山頂標識の前で記念写真を撮ったら下山する。北金井キャンプ場分岐まで戻り、ここから左にキャンプ場に向かって下って行く。鉄塔を過ぎると北部運動公園への道を左に分け、ゴルフ場に沿ったコンクリートの広い道を下って行くとキャンプ場に着く。水洗のトイレが整備されており、トイレを済ませてから菅塩沼へ向かう。炊事場の脇から左に登って行き、登り切った尾根の分岐を左に進む。さらにその先の分岐を左に進み、緩やかに下ると展望台がある広

場に出る。誰かが「展望台と言ったって展望なんか全然ないよね」と不満そうに言っていた。展望台から緩やかに下ると往路に出て、左に進むと間もなく菅塩沼駐車場に着く。風も無く穏やかな日和に恵まれ、O 庭さんも楽しそうに歩けとても良い体験山行が出来たと思う。靴を履き替えトイレを済ませたら帰路につき、途中アグリタウンでお買い物。いつものようにジャガイモを袋いっぱい詰め込み、ニコニコ顔で戻って来た。もちろん、O 庭さんは山人クラブの皆さんと一緒に歩きたいと言ってくれた。

